

「統合的陸域圏研究連絡会」の設置について

2006年度より日本気象学会に設置が承認された「陸域相互作用システム研究連絡会」の名称について、現在すでに設置されている他の研究連絡会との識別の明確化を図ると共に、本研究連絡会が対象としている研究領域をより明確に反映した名称とするため、本研究連絡会の名称を「統合的陸域圏研究連絡会」と改めることとしましたのでご報告いたします。本研究連絡会は、現在、気象学会に設置されている「IGBP/GAIM研究連絡会」（活動を休止中）の活動を実質的に引き継ぐものとして設置されました。

「統合的陸域圏研究連絡会」においては、陸面を中心とする大気境界層から土壤内に渡る陸域圏を研究の主な対象とし、

- ①そこにおける物理的、生物的諸過程の理解に向けた、広い視野に立った研究のための情報交換
- ②陸域圏を対象とした基礎的なメカニズムの理解と、他の圏との広域的・長期的相互作用システムの解明
- ③直接観測、間接観測、およびモデリングの融合
- ④空間的・時間的スケール間ギャップの問題の解決への方向性の探求
- ⑤正確な現状の認識と、実質的に意味のある手法の開発に向けた努力

⑥それらのための研究協力関係の構築を目的としています。

本研究連絡会への学会員各位の積極的な参加をお願いいたします。

「統合的陸域圏研究連絡会」

世話人グループ：

馬淵和雄（気象研究所）
大谷義一（森林総合研究所）
青木輝夫（気象研究所）
西田顕郎（筑波大学）
伊藤昭彦（国立環境研究所）

代表窓口連絡先：

馬淵和雄
気象研究所気候研究部
〒305-0052 茨城県つくば市長峰1-1
TEL：029-853-8609
FAX：029-855-2552
E-mail：kmabuchi@mri-jma.go.jp

ホームページ：

<http://biogeomodel.org/liku/>